

リサイクルは限りある資源を未来につなぐ仕事です

リサイクルプランナー



工場から出たボイラー焼却灰^{しょうきやくばい しゅうしゅう}を収集して、セメントなどの土壌改良材^{どじょうかいりょうざい}を製造し、リサイクル設備の点検や管理をする仕事です。施設も大きく、チームワークが大切で、安全第一で取り組んでいます。地球資源^{しぜん}には限りがあり、わたしたちはその資源を有効活用し、未来に生きる子供たちのために地球環境を守っていかなければいけません。「明日の地球を守るのはわたしたち」という思いとほこりを持って、全力でこの仕事に取り組んでいます。



このお仕事についたきっかけ

知人に紹介され、この会社のことを知りました。環境に貢献できる仕事に魅力を感じて入社を決めました。

CHECK! リサイクルプランナーってどんなお仕事をしているの？

ボイラー焼却灰の収集・運搬



工場に出たボイラー焼却灰^{しょうきやくばい}を引き取り、運搬車で運びます。リサイクル工場設備に焼却灰^{しょうきやくばい}を投入する時は、配管が熱くなっているのでやけどなどに注意します。

土壌改良材の出荷作業



完成した土壌改良材^{どじょうかいりょうざい}をタイヤショベル車で運搬車に積みこみます。積みこんだ土壌改良材^{どじょうかいりょうざい}は注文をいただいている取引先に納品をします。

土壌改良材の製造



回収した焼却灰^{しょうきやくばい}は、薬品と一緒にセメントなどにまぜて土壌改良材^{どじょうかいりょうざい}としてリサイクルします。多い時で一日60トンもの土壌改良材^{どじょうかいりょうざい}を製造します。

点検



作業が終われば、次の日の作業が問題なくできるように機械類の点検をします。点検を毎日することで作業を安全におこなうことができます。

こんな人も働いています！

- 建造物解体工事監督
- 10トンダンプトラック運転手
- 石炭代替燃料製造工場工員
- 大型重機運転手

この会社に教えてもらったよ！

27 リサイクルプランナー

限りある資源を未来へ繋ぐ

株式会社東部開発

本社／大分市大字迫宇丸山658-1 TEL／097-522-3111

創業／1969年9月 従業員数／84名

工場・拠点／固形燃料製造工場、横尾処理センター、燃焼灰造粒固化工場

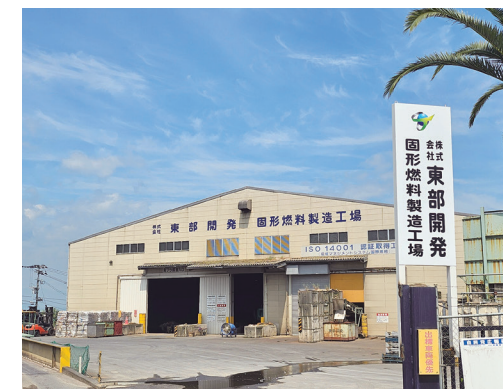


株式会社東部開発



会社見学OK

出張授業OK



CHECK! 株式会社東部開発はこんな仕事をしています

建物の解体工事

老朽化や新しく建てかえをするために、ビルなどの建物を解体します。危険には十分注意して、周囲の住民の方の迷惑にならないように安全に工事をします。



リサイクル製品の製造

解体などで収集した廃棄物から、取引先の要望にあった土壌改良材や舗装材、コンクリートブロックなどを製造しています。



石炭代替燃料 RPFの製造

廃棄物を選別・圧縮・固化して、石炭の代わりになる燃料を製造しています。製造にはいろいろな基準もあり、わたしたちの長年の経験と知識が役に立っています。



廃棄物や残土の適正処分

リサイクルができない廃棄物は埋め立てをします。廃棄物の埋め立てはきびしい法律で規制されており、未来のために安全・安心な管理をしています。



CHECK! 清掃活動や、モリンガ、椎茸の栽培をしています

環境保全のために、県内で開催されるマラソン大会などのイベント前の清掃活動に参加したり、CO₂削減に効果があるモリンガの栽培をしたりしています。また、大分県の特産物でもある椎茸の栽培にも取り組んでおり、会社をあげて地域を盛り上げています。

